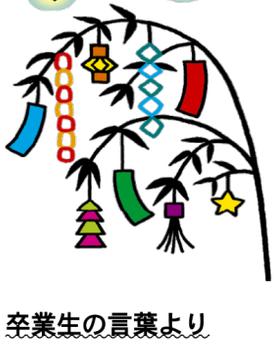




ホームページ版



夏開き、山開きと聞くと、知らず識らず足立ち、含羞草、月見草、合歓の花と心は野を散策し始めます。(5つとも夏の季語) 日頃、学校と家庭の往復しかない行動パターンを少し変えて、たまの休日には足を伸ばし、自然の懐に抱かれるのもよいと思います。1、2年生には、そのように開放的になったところで、自分の将来についても明るく、大きな構想が描けるといいですね。3年生とは言えば、「今年の夏は腹を括るしかない」の一言です。

卒業生の言葉より

- ・最初の頃はまだ受験生という自覚はあまりなかったけれど、夏休みの補習が始まるあたりから、だんだんと自覚が湧いてきた。休み中の補習はほぼ毎日あって大変だったけど、しっかり受けることによって徐々に伸びていったのかなと思う。センターまで長いなあと思っている間に日が経ち、気がついたら明日が本番!? という感じだった。
- ・模試でできなかったところ＝自分の弱いところなので、自分の弱い分野が1つもないという人はいないと思います。苦手分野の克服はすごく時間がかかると思うので、早い時期に“分かる状態”にした方がいいです。

《今月のトピック》

《1年生》

初めての全国模試

- ・模試活用で実力アップを図りましょう。重要な3点を示します。
- ①準備での活用：試験範囲である4月からの既習内容を復習しましょう。意外に忘れていたもので、簡単な確認で思い出します。
- ②直後の活用：自己採点をして、間違えた問題を解き直してください。ただし、今回の模試は基準日が11日のため、13日に預かった問題文を返却します。解けなかった問題は宝です。やり直しが一番効率のよい得点力アップの方法です。
- ③データの活用：全国的に見て、自分が強い科目や分野がわかります。弱い科目や分野がわかります。3年間を見通した、自分が力を入れるべきものがわかり、効率良い進歩を望めます。また、次回受験では、成績の推移も確認でき、それまで続けてきた勉強の仕方が良いかどうかの判断ができます。

一方、できないものばかり学習するのは辛い。できないものに力を入れるのは当然ですが、できるものも伸ばし、学びを楽しみましょう。学力は、青天井なのでから。

夏休み補習を大切に

- ・補習も始まります。1学期に学習したことを復習し、基礎学力を定着させましょう。しっかり予習、復習をして補習に取り組みましょう。

類型本登録に向けて

- ・秋には類型の本登録があります。2年から文系、理系に分かれると、あとで変わることはできません。これは、生徒一人一人にとって非常に大きな選択です。もちろん将来の職業や生き方にもかわるものです。夏休みに、色々な本を読んだり、家族、親戚、知人達とよく話し合ったり、実際に施設や学校を訪問し、自分の将来の方向性を出しておくことが大切です。

《2年生》

志望校を知ろう

- ・秋からはもう気持ちは受験生です。1学期に習ったことの復習、夏休み課題、補習に真面目に取り組んで、この時期からアイドリングをしておきましょう。それと同時に、7月の模試に書いた志望校について、夏休み中に自分の進みたい学部学科や受験科目など事前に知っておくべきことを色々な観点から調べてみましょう。そして、目標とする第一志望校を決めておくと、夏休み以降の勉強の励みになります。

《3年生》

乗り切ろう忍耐の夏

- ・3年生にとって、この夏休みがどういう意味があるかは、今さら書く必要はないと思いますが、念のために一言書きます。夏休み前に模試の結果が返ってきました。それを見てがっかりしている人もいることでしょう。しかし、これまでの本校の3年生は、この時点では多くの生徒が第一志望校はE判定でした。この夏休み、1日10時間の勉強をやりきり、10月の模試で少しその結果が出始め、さらにラストスパートをかけて本番で合格圏に滑り込む、という生徒を数多く見ました。言い換えると、この夏休みに受験生になりきることができた生徒が、最後に栄冠を勝ち取ったと言えます。毎日、学校に来てお互いに励ましながら、この夏を乗り切って欲しいと思います。

<今月の進路に関する行事>

	1年	2年	3年
1(水)		学部学科説明会	
4(土)	進研模試	進研模試	ドリカム講座
11(土)	ドリカム講座	ドリカム講座	ドリカム講座
14~16	保護者会	保護者会	保護者会
17(金)	終業式	終業式	終業式
21(火)	~7/31補習	~7/31補習	~8/26補習

進路カレンダー(「進路の手引き」より)

【1年生】

- 第1回進研模試(全員) * 初めて受験する全国模試です。全国約44万人の同期生の中での自分の位置を知る絶好の機会です。模試の結果で自分の実力が分かりますが、結果に一喜一憂する前に、問題を解き直したり、答え合わせをして、自分が間違っていたところを解明して、実力アップをはかることをきちんとやりましょう。これが模試の上手な受け方、利用の仕方です。次の模試に向けて日頃の勉強を反省し、しっかりやることも大切なことです。
- 保護者会 * 通知表が渡されます。各教科の反省をしっかりとしましょう。
- 第1学期終業式
- 夏休み補習開始 * 1年生の補習は、夏休みを皮切りに3学期まで行われます。夏休みは7月下旬に実施され、教科は国・数・英の3教科の予定です。1学期の内容を復習し定着をはかって実力をアップさせるのはこの時期。積極的に受講しましょう。
- * 夏休みの過ごし方
夏休みは無計画に過ごす全く無意味なものになってしまいます。1日最低4時間は学習にあて、1学期からの学習習慣を続けることが大切です。毎日6時間ぐらいの学習時間が必要です。その日にできることをやらないままに放っておくと、どんどんやるべきことが増えていきます。課題等は消化不良にならないように、毎日継続してやるのが大切です。
大切なのは「自分に適した学習方法を考える」「自分に厳しくする」ことです。この時期に頑張った人は2学期以降、成績がぐんと伸びます。そしてまた、頑張った人とそうでない人の間に大きな実力の差も生まれます。

【2年生】

- 学部学科説明会 * 大学や短大、専門学校の方が来校されて、希望する学部や学科の説明をしてください。進路希望を具体的に考えるよい機会にしましょう。
- 進研模試(全員) * 2年生になって最初の校外模試です。日常の学習で基本事項が分かっているか、思考力や応用力が養われているかを知る機会です。また、全国数十万人の受験生の中での自分の位置や、何が苦手なのかも知ることが出来ます。1学期の内容を復習し、昨年受けた問題の見直しをすることで、傾向や勉強の視点も今一度確認し、準備をしましょう。消極的な態度ではなく挑戦する気持ちで臨んでください。
結果だけでなく受けた後、問題の解き直し、答え合わせ、間違っていたところの解明なども丁寧に行うことが模試の上手な受け方、利用の仕方です。
- 保護者会
- 1学期終業式
- 夏休み * 40日間の夏休みを有効に過ごしましょう。1日4時間~6時間の学習時間は必ず確保して下さい。課題に計画的に取り組み、2学期、課題を期限通りに出せるようにしましょう。課題をやることを通じて、自分の力を知り、不得意科目や分野が分かれば重点的に復習しましょう。また、読書に親しむのも良いです。受験の際、小論文試験に有利になります。また、読書に親しむのも良いです。
- 夏休み補習 * 原則として、夏休み中は国・数・英が中心ですが、7~8月の午前中に実施することになっています。暑い中ではありますが、みんなで頑張れば乗り越えられ、充実した学習ができるはずです。意欲的に参加すれば力を伸ばす絶好の機会となります。また、補習に参加することで規則正しい生活のリズムが作れます。

【3年生】

- 就職 求人開始 * 就職希望者は進路指導室へ足を運び、どんな企業から求人があるのかを調べましょう。会社訪問をして悔いのない会社選択をしましょう。
- 球技大会
- 保護者会 * 現状を確認する良い機会です。現状から出発して高い目標に向かって邁進する気概を持ちましょう。補習、模試、ドリカムの日程をしっかりと把握し、積極的に参加して実力をつけようとする姿勢が君たちを成長させるのです。
- 第1学期終業式
- 夏休み開始 = 受験生の夏休み =
7月の期末考査が終了してから8月末までは、受験生にとって、とても重要な時期です。期末考査が終わってから保護者会までの間に、夏休みに向けて勉強の姿勢ができるかどうか、また、学校の制約がほとんどない夏休みに、自分を律して生活できるかどうか成績アップの鍵を握っています。
「夏を制する者は受験を制す」は事実です。部活動引退後の切り替えがうまくできず、スタートが遅れたと焦り気味の人でもこの夏を有意義に過ごして遅れを取り戻してください。成功した先輩達は、補習も含めて1日10時間勉強しました。
勉強のポイントは自分の現状に最も適した教材(問題集・参考書)を見つけて、夏休みにやり遂げることです。学校で使用しているもの、自分で見つけ出したもの、何でもかまいません。やり切った事実が自信につながります。一冊教材を仕上げれば体系的な学習ができ、各教科の基礎力がつき、自然に応用力もつきます。
また、補習を有効に利用してください。受験に成功した卒業生は3年の夏休みによく学校へ勉強しに来ていました。
- 夏休み補習開始 * この補習は予備校や塾の講義とは違い、君達の力を一番よく知っている先生が行うものです。積極的に質問すれば、自分の理解が間違っていないかを確認できますね。また、家で頑張ろうとしても自分一人ではなかなかできないものですが、頑張る友達の様子を見て自分も頑張れます。学校に来ることが脳への刺激となり、勉強のリズムもつかみやすくなります。補習を上手に利用してほしいと思います。空き時間は指定された自習室で勉強しましょう。8月から9月にかけての模試を1つの目標とし、手応えをつかめることを願っています。

